

海馬体ラメラの機能的構造の解析. 第21回日本神経科学大会, 1998, 9, 東京.

数

学

教 授 南 部 徳 盛
助 教 授 笹 野 一 洋

◆ 研究概要

南部徳盛:

- 1) 非線形退化型放物型方程式の研究
- 2) 非線形楕円型方程式の研究
- 3) 非線形常微分方程式の研究

笹野一洋:

- 1) 3次元多様体上の流れの位相的研究
- 2) 2次元多様体上の写像の位相的研究

◆ 原 著

- 1) Bandle, C., Nanbu, T., Stakgold, I.: Porous medium equation with absorption, SIAM Jour. Math. Anal. 29: 1268-1278, 1998.

◆ 学会報告

- 1) Nanbu, T.: On solutions of some nonlinear degenerate parabolic equations, 国際数学者会議 ICM98, 1998. 8. Berlin(Germany).

◆ その他

- 1) Nanbu, T.: On some estimates and the dead core of solution in some nonlinear parabolic problems, J. Lib. Arts Sci. Toyama Med. Pharm. Univ. 21: 1-10, 1998.
- 2) 笹野一洋: 授業アンケートに関する一考察. 富山医科薬科大学一般教育研究紀要 20: 75-101, 1998

物

理

学

教 授 豊 富 誠 三
教 務 職 員 田 村 一 郎

◆ 学会報告

- 1) 田村一郎, 瀬戸 誠, 前田 豊: メスバウアー効果による γ - Fe_2O_3 超微粒子の物性. 平成10年度日本物理学会北陸支部・応用物理学会北陸・信越支部合同講演会, 1998, 12, 富山.

化

学

教 授 広 上 俊 一
教 務 職 員 角 田 広 子

◆ 研究概要

広上俊一, 角田広子: 気相および凝縮系での2-アゼチジノンの構造と電子状態の研究: 計算化学的方法によるオレフィン分子と基底状態酸素原子の反応機構の研究: 計算化学的方法による3原子分子の解離反応の遷移状態の研究

◆ 学会報告

広上俊一: 基底状態酸素原子 $\text{O}(^3\text{P})$ とエチレンの反応: メチレン $\text{CH}_2(^1\text{T})$ とホルムアルデヒド $\text{CH}_3\text{O}(^1\text{S})$ への分解. 1998計算化学討論会, 1998, 5, 東京.

医 学 部 生 物 学

教 授 尾 崎 宏 基
教 務 職 員 荒 舘 忠

◆ 研究概要

糖尿病治療薬の開発を目的とした天然生理活性物質の探索に関する研究(荒舘 忠)

◆ 原 著

- 1) Miura Y., Ozaki H.S., Li T.-J., Uemura M., and Kitano M.: Experimental odontogenic cysts induced by in vitro 4-nitroquinoline 1-oxide (4NQO) treatment of F344 rat incisor tooth germs. J. Oral Pathol. Med., 27:53-58, 1998.
- 2) Tabata S., Ozaki H.S., and Uemura M.: Fluid flow in the dental pulp hypothesized by a morphological study. Oral Histol., 34: 3-7, 1998.
- 3) Tabata S., Ozaki H.S., Nakashima M., and Uemura M.: Blood vessels and nerve fibers in rat incisor pulp: Immunoelectron micro-scopic observation with anti-substance P antibody. Eur. J. Oral Sci., 106 (suppl 1): 388-391, 1998.
- 4) Tabata S., Ozaki H.S., Nakashima M., Uemura M., and Iwamoto H.: Innervation of blood vessels in the rat incisor pulp: a scanning electron microscopic and immuno-

electron microscopic study. Anat. Rec., 251 (3):384-391, 1998.

- 5) Ozaki H.S., and Wahlsten D.: Timing and origin of the first cortical axons to project through the corpus callosum and the subsequent emergence of callosal projection cells in mouse. J. Comp. Neurol., 400(2):197-206, 1998.

◆ 学会発表

- 1) 佐々木千博, 荒舘 忠, 松浦信康, 中嶋範行, 生方 信, 児島弘之, 大原光晴, 近松義博: メイラード反応阻害物質探索系の改良及びその応用. 日本農芸化学会1998年度大会, 1998, 3, 名古屋.

薬 学 部 生 物 学

教 授 菅 野 延 彦

◆ 原 著

- 1) Hibino, Y., Ohzeki, H., Hirose, N. and Sugano, N.: Involvement of phosphorylation in binding of nuclear scaffold proteins from rat liver to a highly repetitive DNA component. Biochim. Biophys. Acta, 1396: 88-96, 1998.
- 2) Hibino, Y., Ohzeki, H., Hirose, N., Morita, Y. and Sugano, N.: Involvement of DNA methylation in binding of a highly repetitive DNA component to nuclear scaffold proteins from rat liver. Biochem. Biophys. Res. Commun., 252: 296-301, 1998.

◆ 学会報告

- 1) 日比野康英, 大関洋光, 広瀬紀子, 森田泰弘, 菅野延彦: 高度反復配列DNAの構造と転写活性化. 日本薬学会第118年会, 1998, 3, 京都.
- 2) 日比野康英, 森田泰弘, 広瀬紀子, 大関洋光, 菅野延彦: 細胞核構成蛋白質matrin 3 のcDNAクローニング. 日本薬学会北陸支部第98回例会, 1998, 6, 金沢.
- 3) 広瀬紀子, 日比野康英, 大関洋光, 森田泰弘, 菅野延彦: メチル化による高度反復配列DNAのmatrin 3 との結合能の調節. 第71回日本生化学会大会, 1998, 10, 名古屋.
- 4) 日比野康英, 広瀬紀子, 森田泰弘, 菅野延彦: 細胞核骨格構成蛋白質P130のcDNAクローニング. 第71回日本生化学会大会, 1998, 10, 名古屋.

- 5) 平岡良隆, 日比野康英, 菅野延彦: シスプラチン損傷DNAに結合するタンパク質のcDNA. 第71回日本生化学会大会, 1998, 10, 名古屋.

- 6) 中川育也, 日比野康英, 大橋康宏, 菅野延彦: マンネンタケ(霊芝)菌糸体より得られる多糖蛋白質画分(MTP2)によるマウス脾細胞のサイトカイン産生と細胞傷害性の増強. 第57回日本癌学会総会, 1998, 10, 横浜.

- 7) 中川育也, 日比野康英, 大橋康宏, 菅野延彦: マンネンタケ(霊芝)菌糸体培養基より得られる多糖蛋白質画分(MTP2)の細胞傷害活性の増強. 第11回日本BRM学会学術集会総会, 1998, 10, 東京.

- 8) 小前憲久, 日比野康英, 菅野延彦: 高温培養で誘発される小核に関するFISH法及びスペクトラルカリオタイピング法による解析. 日本薬学会北陸支部第99回例会, 1998, 11, 金沢.

- 9) 大橋康宏, 鎬木淳平, 中川育也, 日比野康英, 菅野延彦: 椎茸菌糸体培養基より得られる多糖蛋白質画分(LAP1)のマウス脾細胞における細胞傷害性の増強. 第1回日本代替医療学会, 1998, 11, 金沢.

統 計 ・ 情 報 科 学

教 授 折 笠 秀 樹

◆ 著 書

- 1) 折笠秀樹: 医療機関からみた新GPMSP市販後臨床試験の実際. 「新GPMSP—市販後調査業務と市販後臨床試験の実際」, 27-53, 技術情報協会, 東京, 1998.
- 2) 折笠秀樹: 虚血性心疾患における大規模臨床試験—治療法選択における大規模臨床試験とメタアナリシスの利用. 「臨床心臓病学」北畠顕監修, 99-104, インターメディカル, 東京, 1998.
- 3) 折笠秀樹: メタアナリシス研究の結果の読み方. 「脳卒中学」山口武典他編, 298-303, 医学書院, 東京, 1998.
- 4) 折笠秀樹: 薬効の多施設臨床試験—メタアナリシス. 「医療情報学—第3巻」日本医療情報学会編, 131-136, ネットワーク, 東京, 1998.
- 5) 折笠秀樹: 第2章—最善の根拠を探す. 「根拠に基づく医療」久繁哲徳監訳, 37-78, オーシーシー, 東京, 1998.
- 6) 折笠秀樹監訳: 臨床試験とは何か. 南江堂, 東